

過ごしやすい季節になってきました。和歌山県だけでなく全国的にコロナウイルスの感染者数が減少に転じる中、先月から通常授業も始まり学校には日常の風景が戻りつつあります。しかし油断は禁物です。気を緩めることなく感染症対策を十分取った上で、学習・スポーツ・芸術等に打ち込みましょう。

## 後期生徒会役員選挙 10月13日

10月13日(水) 考査終了後の3限に後期生徒会役員選挙が行われました。今回も各候補者は放送により演説を行い、その後投票が行われました。今回は会長候補に4名、会計候補に3名が立候補するなど近年まれにみる大激戦となりました。次の皆さんが当選しました。創立120周年を迎えた新宮高校をより活気のある学校にしてくれることを期待しています。

会長 小阪 輝大(2-3) 中浦 心馨(2-4)  
副会長 山下 愛民(2-3) 磯崎 咲良(1-2)  
書記 芝 真由(2-4) 眞砂なつみ(2-4)  
会計 岡野 健翔(2-4)



## 1学年キャリアゼミナール 10月16日

10月16日(金) 5・6限、1年生を対象にキャリアゼミナールを実施しました。三重大学・近畿大学・関西福祉科学大学等17の大学・短大・専門学校が参加し、文学・



国際・教育・薬学・観光・心理・美容・建築など様々な分野の教授・講師から専門的な講義をしていただきました。生徒たちは自分の興味がある分野の講座を2つ選択し受講しました。今年はコロナ対策のためオンライン形式中心の講義となりましたが、生徒たちは講師先生の話に真剣に聴き入っていました。進路選択の一助になったことでしょう。



## 南紀熊野ジオパーク探偵団活動開始 10月16日・17日

南紀熊野ジオパークを舞台に中高生が世界につながる海の環境を探究する活動を行う「南紀熊野ジオパーク探偵団」が今年度発足しました。本校からは1・2年生合わせて11名の生徒が登録。10月9日(土)にオンラインで行われた事前学習を経て、10月16日(土)は白浜町の志原海岸に1名、10月17日(日)は新宮市の三輪崎海岸で行われた現地活動に7名が参加しました。活動には京都大学や和歌山大学から専門家の方々に参加し、生徒達の活動をサポートしてくれました。活動では海岸に漂着した海洋ゴミを拾い集めどんな種類のゴミが多いかを調査しました。今後は事後学習を行い来年には発表を行う予定になっています。これからの活動と成果が楽しみです。

